

# Happiness TOWN NAGAYO

2022 町勢要覧

幸福度   
日本一のまちを  
つくる



Happiness  
TOWN  
NAGAYO

発 行：長崎県長与町  
発行年月：2022年3月  
編 集：長与町役場 秘書広報課  
〒851-2185  
長崎県西彼杵郡長与町  
嬉里郷 659番地1  
電話番号：095-883-1111  
制 作：株式会社ジャパンインター  
ナショナル総合研究所



長与町  
ホームページ



長与町  
公式SNS



長与町  
移住定住  
サポートサイト  
「ながよ暮らし」



長与の結婚・子育て  
応援サイト  
「大きくなれ、プラス」

prologue

# 長与町がめざす 「幸せ」のカタチ

## Happiness TOWN NAGAYO

大村湾を臨む豊かな自然に囲まれ、子育て・教育・健康づくり、そして遊び心を大切にした魅力あるまちづくりに取り組んできました長与町。『幸福度日本一』を掲げるこのまちには、たくさん幸せがあふれています。

大村湾を臨む豊かな自然に囲まれ、子育てや教育環境が充実した「暮らしやすいまち」として知られる長与町には、まちのいたるところで元気な子どもたちの声がこだまします。子どもをもつすべての親が安心して子育てができるよう、きめ細かな支援を行ってきた長与町。長い時間をかけて大切に受け継がれてきた伝統や文化など、豊かな自然と人々が共存するこのまちにあふれる幸せを、これから紐解いていきます。

長与インフォメーション  
長与町第10次総合計画  
町長あいさつ



INTERVIEW  
For me  
私にとって幸せとは

P26

Epilogue



ずっと守り続けたい  
【歴史文化】



大事に育てた  
長与 BRAND

P22



[環境]を  
考えるまち  
Eco-Friendly Town

P20



#4つの幸せ STORY

P12



図解  
長与 Living  
ZONE MAP

P10



幸せが生まれる場所  
長与のリビングより  
[巻頭 LIVING TALK]

P4



Chapter 1

# 幸せが生まれる場所

～長与のリビングより～

「新たな時代の  
「幸せ」とは

十一月某日、これから的新たな時代を迎える長与町の「幸せ」を追及するため、「学び」「食」「つながり」「長与町が目指す幸福度日本一のまち」の4つのテーマを掲げた座談会を実施しました。会場となつたみんなのまなびばみ館では、町長をはじめ、み館のスタッフ、シーポルト食堂を開催するクックベジサークルの部長など、地域で活躍する5名の参加者が集い、それぞれの立場から、4つのテーマに従って日頃の活動、あるいは普段の生活を振り返って思うことや感じることについて語り合いました。座談会では、互いの意見に耳を傾けながら、ときには参加者全員が大きくうなづく場面も。住みたい・住み続けたい・住んでよかった「幸福度日本一」のまちを目指し、魅力あるまちづくりに取り組む長与町。そんな長与町にお住まいのみなさんが思い描くさまざまなかたちをした幸せが、いたるところに広がっています。



## 長与のリビング

### 【みんなのまなびば み館】

家庭や仕事、学校以外の「あたらしいつながりを育む場所」として誕生したみ館は、地域みんなのための“まちのリビング”です。ここでは町民の趣味や特技、好きなことを活かした多種多様なワークショップが催され、子どもから大人まで、多世代に渡る交流が育まれています。



みんなのまなびば み館  
中山 聰子さん

産婦人科に勤めた経験を活かし、子育てに関する悩み相談に応じています。



長与町長  
吉田 慎一さん

平成24年の就任以来、「幸福度日本一」のまちづくりに取り組んでいます。



座談会に集まったのは、長与町でさまざまな活動に取り組む5名の参加者たち。会場となったみ館では、参加者全員の笑顔が飛びかいました。



長崎県立大学 国際社会学部  
河又 貴洋さん

学生には「国際コミュニケーション論」を教え、「シーポルト食堂」の代表も務めています。



長崎県立大学 クックベジサークル  
杉 優奈さん

長崎県立大学に通う大学生。クックベジサークルの部長を務めました。



社会福祉法人ながよ光彩会  
貞松 徹さん

「彩ある福祉の共創」をテーマに、対話を大切にした支援を行っています。

**みかんの町は  
食を大事に**

シーポルト食堂では、みかんを使った料理やどんな年代の人でも食べやすい料理を、という依頼を受けて、みかん大福や鶏肉のトマト煮をつくったりしていました。

食事は生きるために必ず必要です。孤食、共食に加えて、縁食という言葉がありますが、これは見知らぬ人を含めた、縁が生まれる食事を指します。いろんな人と食事を共有することでよりおいしく感じますし、食事を通して見知らぬ人の縁を広げていくことも大切だと思います。

み館では月に1回、ラフキッチンという取り組みを通して、地域の方を招いた食堂を開いています。タイカレー やカオマン

私は戸惑いから学びが生まれると思っていますので、み館では戸惑いのきっかけを提供できればと思っています。人との関わり合いのなかで学びが生まれたら、というのが私の一番の狙いです。ここでの学びは明日使える経験ではありませんが、子どもたちが大きくなつたときには、あんなときあしていただと振り返ることができればと思っています。



「誰かのために」一生懸命に作ってしまえば、地域での学び合いがもっと広がると感じています。

館でもマッチングのポイントさえ作ってしまえば、地域での学び合いがもっと広がると感じています。

私は戸惑いから学びが生まれると思っていますので、み館では戸惑いのきっかけを提供できればと思っています。人との関わり合いのなかで学びが生まれたら、というのが私の一番の狙いです。ここでの学びは明日使える経験ではありませんが、子どもたちが大きくなつたときには、あんなときあしていただと振り返ることができればと思っています。

私は戸惑いから学びが生まれると思っていますので、み館では戸惑いのきっかけを提供できればと思っています。人との関わり合いのなかで学びが生まれたら、というのが私の一番の狙いです。ここでの学びは明日使える経験ではありませんが、子どもたちが大きくなつたときには、あんなときあしていただと振り返ることができればと思っています。

みんなで食べることで食の楽しさが生まれます。私も孫たちと一緒に食事をするのが本当に楽しいです。食品ロスの問題もありますが、食べものをできるだけ残さないように、捨てないよう、私たちにもできることをしていく必要があります。

私が長与町で一番素敵なおつかい組みだと思ったのが、健康づくり推進員のピザ窯づくりです。食事をただお渡しするのではなく、食事をつくるいう楽しみを提供しないと、食に対する興味は生まれません。

また、私たちは、施設への入居後も食の楽しみをお届けしたいと考え、二年前より高齢者でも食べられる餅つきを始めました。

シーポルト食堂の活動では、自分よりも年上のボランティアの方から料理の知恵を教わりました。私も、自分とは異なる年代の人と関わることが学びにつながると感じます。そして知識を共有しあう地域に、幸せな出会いが潜んでいると思います。

人生ではさまざまな問題に突き当たりますが、学ぶことで困難を乗り越え、豊かに生きることができます。誰かのためには自分が生きられる、そのためには自分が生きられることがあります。

私は戸惑いから学びが生まれると思っていますので、み館では戸惑いのきっかけを提供できればと思っています。人との関わり合いのなかで学びが生まれたら、というのが私の一番の狙いです。ここでの学びは明日使える経験ではありませんが、子どもたちが大きくなつたときには、あんなときあしていただと振り返ることができればと思っています。

私は戸惑いから学びが生まれると思っていますので、み館では戸惑いのきっかけを提供できればと思っています。人との関わり合いのなかで学びが生まれたら、というのが私の一番の狙いです。ここでの学びは明日使える経験ではありませんが、子どもたちが大きくなつたときには、あんなときあしていただと振り返ることができればと思っています。

**食でつながる幸せ  
【みかんの産地】**

全国有数のみかんの産地である長崎県において、長与町は、大村湾に面した温暖な気候のもと、甘くておいしいみかんの産地として知られています。

**【シーポルト食堂】**

県内の大学生と協働し、地域の子どもからお年寄りまで立ち寄れるシーポルト食堂を開くなど、食を通じた多世代交流の機会を大切にしています。

**学びが広がる幸せ  
【生涯学習のまち】**

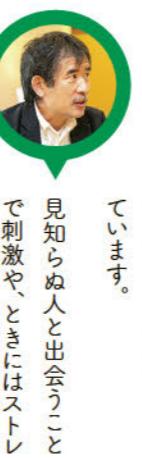
幅広い年代の方々が、文化・教養・地域課題などを学び、生きがいや健康づくり、仲間づくりを行っています。

**【学園都市ながよ】**

幼稚園から大学まで揃う長与町では、学園都市のまちづくりを進めており、子どもたちの豊かな学びを育んでいます。

## 変化する価値観と 人のつながり

Chapter 1



### 「長与町が考える 「幸せ」とは

私は他者との関係のなかに幸福があるのだと思います。地域での出会いを分かち合いの縁のまちなみにはなればと思います。

私は、つながりをもたない大学生であっても地域の人とつながれるようならいいなと思います。

長与町で実現できる幸福には、子育てや教育、健康づくり、それから遊び心があると思います。そして心に余裕があることもまた、人生最大の幸福です。そのため、町民の皆さんのが心に平安をもちながら、安心・安全に暮らせるようなまちづくりに取り組んでまいりたいと思っています。

長与町で実現できる幸福には、子育てや教育、健康づくり、それから遊び心があると思います。そして心に余裕があることもまた、人生最大の幸福です。そのため、町民の皆さんのが心に平安をもちながら、安心・安全に暮らせるようなまちづくりに取り組んでまいりたいと思っています。

私は旅行が好きなんですが、旅行先でも、やっぱり長崎に帰りたい、友達や地元の人に会いたいと毎回思います。自分の家に帰ると安心感がありますし、ずっとここで暮らしていきたいと思ってます。なので、地元の友達だけでなく、他の年代の人ともつながりがある思い出がいっぱいのまちになるといいなと思っています。

見知らぬ人と出会うことでも刺激や、ときにはストレ



み館では利用料金が無料な代わりに、子どもたちにちょっととした仕事や掃除を手伝ったり、車いすの人が来たら、スロープを広げて車いすを押したり、何か思いやりを置いていつでもらうことにしていて、それをお母さんにお会いしたときにフィードバック

隣人なくしては生きていけません。それだけ近い人の関係は大切です。私はデジタル化の進行とともに、人間の心が求められていくと思っています。ですので、地域の方々とコミュニケーションを取りながら、人々の心をつなぐ取り組みをサポート、提供していきたいと感じています。

私は、つながりをもつための役割をお渡しすることができ大事だと思っています。杉さんも先ほどおっしゃっていたように、まちは先生たちがあふれています。そんな風に人生の豊かさにつながる役割を皆が担うことで、それが大切なことだと感じています。



私が長与町の良いなと思うところが、自然がいっぱいあるところです。そんな町特有の自然や文化が大切に守られて引き継がれていくべきです。

普段出会わない方たちと対話する空間があり、コミュニケーションをとりながら相互にとつての最適解を探し続ける。そんなまちだったら素敵だと思います。幸せの大きな標準偏差が提供できるまちづくりに期待しています。

貴重なご意見をいただきありがとうございます。皆さまからいただいたご意見をもとに「幸福度日本一」のまちをつくりあげていきます。



### 地域が守り合う幸せ [見守り活動]

登下校時に町内各所でボランティアの方々が、子どもたちの見守り活動を行っています。

### [ながよみかんカフェ]

だれでも気軽に立ち寄り、おしゃべりや相談ができるながよみかんカフェ(認知症カフェ)は、家族介護をされている方の情報交換の場になっています。



### 長与町がつくる [幸福度日本一のまち]

令和3年度からスタートした長与町第10次総合計画では、10年後のまちの将来像として「人・緑・未来 つなぎ はぐくむ ながよ～幸福度日本一のまちをつくる～」を掲げ、人と人とのあたたかなつながりを大切に育みながら、その先にある未来、幸福度日本一のまちづくりを推進しています。



大村湾

長与のシンボル  
赤いエアロ  
ブリッジ

大村湾に面する海岸地域および沿岸地域では、海と山の美しいコントラストを楽しみながら、海洋スポーツやサイクリングなどのレクリエーションが体験できます。



堂崎ノ鼻



海洋スポーツ

中尾城公園



住宅地や、商業施設、都市施設が集まり、町民の暮らしを支えています。防災拠点・オープンスペースの確保を図るなど、町民の日常生活の場として、便利で快適な居住環境の整備が進んでいます。



長与駅



商業施設



住宅街

JR駅  
**4 駅**

長崎駅から長与駅までJRで約16分



長崎県立大学シーボルト校

大学	1	高等技術専門校	1
高等学校	1	中学校	3
小学校	5	幼稚園	1
保育園・認定子ども園	11		



図書館および学校などの教育機関が集い、近隣の住宅地や豊かな自然と共存しています。今後、新たなまちの特色や情報産業などの誘導・創出が期待されます。



長崎高等技術専門校



長与町図書館



図解

自然と快適が融合した  
コンパクトシティ

Chapter 2

# 長与 Living

ZONE MAP

自然と人が調和するコンパクトシティ、長与。豊かな自然の恵みと都市機能が共存するこのまちでは、たくさんの人の暮らしが営まれています。

人口 **40,885人** (うち外国人住民登録者 162人)

世帯数 **17,201世帯**

※2022年1月末時点

人口、世帯数ともに、長崎県下の町でTOP!



最も広い面積を占める地域で、みかん畑やオリーブ園などの農地や森林を中心に構成されており、農業生産の場として保全・整備し、自然環境を保存する地域です。



琴ノ尾岳 451.4m

みかん畑

オリーブ園

凡 例

- いこいのゾーン
- やすらぎのゾーン
- みどりとアグリのゾーン
- 文化・情報のゾーン

長与みかんの歴史  
約**240**年以上



農業振興地域

町土の**65.3%**





こんにちは赤ちゃん訪問



ハママ学級



親子離乳食教室

4ヶ月未満の乳児のいるご家庭を訪問し、育児支援につなげています。



ひばり学級



病児保育



中尾城公園

乳幼児から学齢期の子どもの、のびのびとした発育を支援します。

全国的に進行する少子化が課題となる中、まちには多くの子育て世代の方が生活しています。長与町では、子どもをもつすべての親が安心して子育てができるよう、きめ細やかな支援を行っています。

おひさまひろばや児童館などの親子のふれあいの場を提供するとともに、さまざまな相談に対応し、関係機関との連絡調整を行うなど、次世代を担う子どもたちの健やかで心豊かな成長を地域で大切に育んでいます。

また、こども政策課内にある子育て世代包括支援センターには、子育て専門員を配置し、結婚・妊娠・出産・子育てに至るまでの切れ目のない支援を行っています。

安心して  
子どもを産み  
まち  
育てられる  
Learn



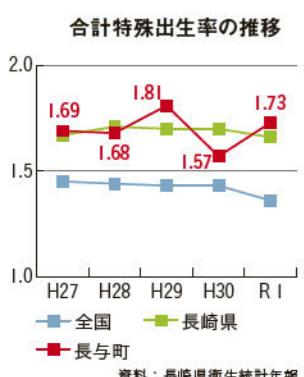
### ＊おひさまひろば

お友達づくりや情報交換の場として、親子でふれあいながら安心して過ごすことができるあそびのひろばです。

4つの幸せ  
STORY＊1



### DATA



合計特殊出生率は、全国を上回る数値で推移。



母子保健推進員  
乳幼児のいるご家庭を訪問し、育児の悩みに対応しています。



子育て世代包括支援センター  
妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を実施しています。



子育て支援センター

### 子育てサポート

産後ケア事業  
1歳未満のお子さんを育てるお母さんの心身のケアを行っています。



### ブックスタート事業

長与町で生まれた全ての赤ちゃんを対象に、「絵本」と「赤ちゃんと絵本を楽しむ体験」をプレゼントするものです。絵本は、赤ちゃんとのコミュニケーションツール、また感受性を育み、心の世界を豊かに広げるツールとしても楽しむことができます。





各学校の代表生徒が日頃の思いを表現する弁論大会を毎年開催しています。



毎年8月に町民が主体となって、平和の尊さを世界へ発信しています。

また、地域がひとつに。家庭・学校・地域がひとつに。子育て環境や教育環境の充実は、長与町の大きな魅力の一つです。家庭・学校・地域が一體となり、ともに手を見据えた子どもたちの未来を見ています。さらに、たくましく豊かな心をもつ教育に取り組んでいます。基礎学力の定着を図る「ながよ検定」や中学校弁論大会など、町内独自の取組も充実。GIGAスクール構想では「個別最適な学び」と「協働的な学び」を一緒に充実するための授業改善に取り組み、学力向上につなげることに力を入れています。

また、地域づくりに取り組み、家庭・学校・地域で連携して、子どもたちの豊かな学びを育む教育環境の充実を進めていきます。



地域の産業・職業にまつわる教育や、起業家の育成に力を入れています。



学校・家庭・地域で協働し、町民の声を反映した学校運営を行っています。



論理的思考の育成のため、ICTを活用したプログラミング教育を実施しています。



小学6年生と中学2年生によるふれあいペーロン大会を毎年6月に開催。

第1条 家族の信頼	第2条 命の尊さ	第3条 学力の定着	第4条 家族の団らんと豊かな暮らし	第5条 食生活の大切さ
お届けでありますか？「大好きだよ」のメッセージ	かけがえのない命を大切に	毎日、机に向かう習慣を	家族で団らんを楽しむ一家	一日の力は朝食から
愛されると感じることで、心が安定します。	命を大切に	家庭学習は毎日学力を身につけ、読書は豊かな心を育みます。	一日に一度は家族とともに食事を囲み、今日の出来事に耳を傾けましょう。	早寝、早起き、朝ごはん、規則正しい食事が子どもたちの心と体を育みます。
ふるさとキャリア教育など、子どもたちが地域と関わる機会を設けながら、地域の声を反映した学校づくりに取り組み、家庭・学校・地域で連携して、子どもたちの豊かな学びを育む教育環境の充実を進めています。	いのち	家庭学習は毎日学力を身につけ、読書は豊かな心を育みます。	一日に一度は家族とともに食事を囲み、今日の出来事に耳を傾けましょう。	早寝、早起き、朝ごはん、規則正しい食事が子どもたちの心と体を育みます。
また、地域づくりに取り組み、家庭・学校・地域で連携して、子どもたちの豊かな学びを育む教育環境の充実を進めています。	いのち	家庭学習は毎日学力を身につけ、読書は豊かな心を育みます。	一日に一度は家族とともに食事を囲み、今日の出来事に耳を傾けましょう。	早寝、早起き、朝ごはん、規則正しい食事が子どもたちの心と体を育みます。

### すなおで元気な長与っ子を育むために

未来を託す子どもたちが、「生き抜く力と夢を兼ね備えた大人」に成長し、またそれを支える家庭・社会(地域)が十分にその力を發揮し、子どもたちの自立を後押ししてほしいと願って、「家庭教育10か条」は生まれました。



#### Column

### 長与 DA・KA・RA

#### 長与オリジナルテキスト「ながよ検定」

町内の小・中学校では、子どもたちの基礎学力の向上を図るために、年に数回「ながよ検定」を実施しています。検定の実施にあたっては、町独自の検定テキストを毎年作成・配布し、子どもたちの主体的な学びを支援しています。



#### \*GIGAスクール構想

1人1台の端末を活用し、新しい学習指導要領に応じた子どもたちの豊かな思考力・判断力・表現力の向上を図ります。

Chapter 3

広がる「学び」

4つの幸せ  
STORY\*2



#### \*未来を見据えた教育

外国の方との対話を通した英語学習など、次世代を担う子どもたちの心豊かな成長を育むための取組を進めています。



長与町ふれあいセンターでは毎週水曜日に各種スポーツ活動を行っています。



ボランティア活動を通して介護予防や生きがいにつながることを目的とした事業です。



長与町では、すべての町民が手を携えてともに生きる喜びを感じながら幸福度日本一のまちを築くため、「長与町健康のまち宣言」を掲げています。

まちでは、ウォーキングイベントやスポーツ活動など、健康づくりが気軽に始められる環境づくりを行い、町民一人ひとりの健康づくりへの支援や健康づくりに取り組む団体への支援を進めてきました。

また高齢になつても「いきいきと健やかに暮らせるまちづくり」を実現するために、地域包括ケアシステムの構築を目指し、その取り組みの一つとして、さまざまな介護予防事業を開拓しています。



健康寿命の延伸と健康格差の縮小を目指し、健康づくりに取り組んでいます。



食を通じた健康づくりを目指し、食育を推進しています。



運動や脳トレを取り入れた介護予防教室を町内6会場で実施しています。



季節の行事を取り入れた介護予防教室を毎週町内3会場で実施しています。

## 長与みんなで 健康＆長生き をめざせ

Learn

**ミックンポイント事業**

ミックンポイント事業では毎年5月に新規参加者を募集しており、これまでに2,412名の方が参加しております。

ミックンポイント事業参加者数(累計)  
(人)

期間	参加者数(人)
H30	800
RI	1,500
R2	2,002
R3	2,412

ミックンポイント事業では毎年5月に新規参加者を募集しております。これまでに2,412名の方が参加しております。

ポイントがもらえる!  
歩数計を持って歩く  
健診の結果を提出する  
まちの健康イベントに参加する

体組成測定会



詳細は[こちら](#)

### Column 長与 DA・KA・RA

「みかん」を使った健康レシピ  
特産のみかんを使ったさまざまなレシピをホームページに掲載しています。ぜひ家庭でも作ってみてください。



### \*ウォーキングイベント

ウォーキング初心者も楽しめ、自分のペースで参加できる、遊び心のある内容で実施しています。

### 4つの幸せ STORY\*3

心も体も  
健康な暮らし



### \*脳トレ教室

認知症の予防や理解を深めることを目的に、頭の体操やゲーム、認知症に関する講話などを実施しています。



ロボット技術やICTを活用した新たな農業に取り組んでいます。



交流人口の拡大による農山村地域の活性化や子どもたちへの教育を目的として、農林漁業体験を実施しています。

長与町では、創業希望者の出店を支援するチャレンジショップやこだわりの店が集うシーサイドマルシェなど、町民が活躍する機会の創出を支援し、まちのにぎわいづくりを進めています。  
また、移住促進に向けた情報発信やU-Iターンの相談体制の整備、移住支援金の交付、サテライトオフィスの設置など、地方への移住を希望する人の流れを受け入れるための環境づくりに取り組んでいます。将来にわたって活気とつなげたくなるような遊び心を大切にした魅力あるまちづくりを進めています。



町民の交流、親睦および食育推進のため、ピザ窯の貸し出しを行っています。



移住促進に向けた情報発信や、若者を中心とした定住意識の醸成を図っています。



次年後の生きがいづくりおよび耕作放棄地解消のため、みかんづくり講座を実施しています。



次世代に豊かな海を引き継ぐため、海を遊び学ぶ、SUP体験イベントを開催しています。

**\*チャレンジショップ**

将来、自分のお店を出したいと考える創業希望者や事業者等に対し、初期費用無償で期間限定の出店を支援しています。

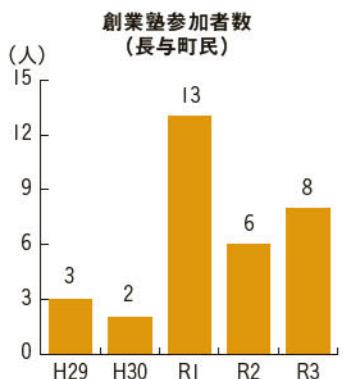
Chapter 3

4つの幸せ STORY\*4

チャレンジできる  
喜びがある



### DATA



お店を同じ商店街に出店してくださったので、お客様がついてきてくれました。



チャレンジショップを経て誕生したお店



### チャレンジショップ

お客様とのふれあいや目標を達成する喜び、店舗運営の楽しさと難しさを直に体験できます。

### Column 長与 DA・KA・RA

#### 創業塾

創業塾「開業セミナー」(西そのぎ商工会主催)は、4日間の実践的セミナーで創業に関する知識や具体的な創業計画の策定について、各専門家から講義を受けることができ、将来独立開業を目指している町民の方にお勧めのセミナーとなっています。町ではこの創業塾に補助を行い、チャレンジする人を切れ目ない支援で協働し応援しています。

### \*シーサイドマルシェ

まちで採れた新鮮な野菜や海の幸、手作り小物や雑貨など、「食」「雑貨」「愈し」をテーマに、こだわりのお店が集います。

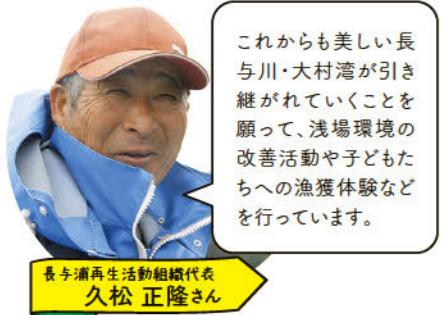


## 長与浦再生活動

海底耕うんやアオサの除去、ヘドロ化した浅場へ砂をまくなど生物が育ちやすい環境に戻す活動を行っています。



これからも美しい長与川・大村湾が引き継がれていくことを願って、浅場環境の改善活動や子どもたちへの漁獲体験などを行っています。



長与浦再生活動組織代表  
久松 正隆さん

# Eco-Friendly Town

大村湾一斉清掃



21 幸福度 日本一のまちをつくる

四季折々の風景が広がる長与町では、町を彩る豊かな自然を財産として保全するため、長与川や大村湾の清掃活動、花のまちづくり推進事業などの環境美化に努めています。町民一体となった自然保護活動のなかでは、保育園

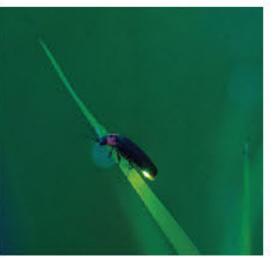
## Chapter 4

### 山・川・海、自然のつながりと人のつながりが守る環境



稚魚の放流

子どもたちの自然環境を守る意識を育むため、大村湾漁協と協働して、ナマコやカサゴの放流体験を実施しています。



ホタルが舞うまち

長与ダム近辺では、幻想的な光を灯すたくさんのホタルの乱舞をみることができ、人々に癒しを与えています。



花のまちづくり推進事業

自治会などへ花の苗の配布を行い、地元との協働による花と緑あふれる美しいまちづくりを推進しています。

長与川清掃活動



HAPPINESS TOWN Nagayo 20



オリーブ・Olive



魚介・Seafood



\*オリーブオイル

一粒ずつ丁寧に手摘みしたオリーブの実が爽やかな余韻をもたらします。

\*かまぼこ

魚本来の旨味がしっかりと凝縮された「かんぱこ」の味わいは別格!



＊マコ・Sea cucumber

冬には水揚げされたばかりの新鮮でクリーミーな牡蠣やカリコリとした食感のナマコが堪能できます。

〈直売所情報〉



オリーブオイルやオリーブの新漬けをはじめ、長与産の果物を使ったこだわりのジャムが並びます。なかにはマルベリーや桃などの珍しいジャムも。



**すわだ** 安くて新鮮な野菜を多数取り揃えています。豊富な品揃えを誇るみかんは、新鮮で甘くておいしいと一番人気!



**まんてん** 長与産の新鮮な野菜や果物をはじめ、大村湾で獲れた魚介類は特に人気です。



**じげもん長与** 野菜や果物、花など、なんでも揃う直売所です。長与産のお米を生産者別で販売しています。



いちじく・Fig

長与町は県内でも有数のいちじくの産地。県知事賞を受賞したいちじくジャムが大人気です。



だいり・Loquat

降り注ぐ太陽の恵みをぎゅっと詰め込んだ甘くてジューシーな味わいのびわです。

\*果実ジャム

みかん、いちじく、キウイなど新鮮な果実を使ったジャムは、皮むきから瓶詰めまですべて手作業で行っています。



ブルーベリー・Blue berry

毎年実施される『ブルーベリー摘み取り体験』では、多くの種類のブルーベリーの味を楽しむことができます。

\*みかんジュース

長与町で大切に育てたみかんをふんだんに使ったこだわりのジュースです。



## Chapter 5

大事に育てた  
長与

# BRAND



約240年の歴史をもつ長与みかん。太陽の光をいっぱいに浴びた甘いみかんは、全国各地に出荷されています。



特産みかんから生まれた ナガヨミックン

町制施行30周年を記念して、平成11年に長与町をPRするイメージキャラクターを一般公募。まちの特産品であるみかんをモチーフに、みかんの葉に乗って大空へ飛び立つ元気な子どもの様子をイメージした「ミックン」が誕生しました。



\*みかんソーセージ

無農薬の長与みかんの皮を練り込んだ、風味豊かなソーセージです。

## Chapter 6

# ずっと守り続けたい歴史文化



中尾城跡

中尾城は、非常に時に備えるため、天文年間に長与権ノ助が築いたとされています。城への敵の侵入を防ぐために築かれた土壘は、土をたたき締めて幾重にも重ねるという本格的な作りをしており、大変貴重な遺構。



寺屋敷跡・五輪塔群

この地を治めたかつての領主、長与一族との関係があると思われる墓石。南北朝時代から室町時代を経て戦国時代までに建立されたもので、各時代の五輪塔が並ぶ、県内でも珍しい史跡。

### 遺跡

旧石器時代から近世まで、今なおまちのいたるところに数多くの遺跡が現存しており、古くからのまちの歴史や先人たちの生活の名残を、今に伝えています。



堂崎遺跡

堂崎鼻一帯に広がる約2~3万年前の後期旧石器時代の遺跡。ナイフ形石器や石のやじりなどが出土しています。

### もっと詳しく・Column

#### ながよ遺跡マップ

遺跡などの文化財が色濃く残る長与町では、生涯学習課の窓口や町立公民館などに「ながよ遺跡マップ」を設置しています。いつもと違う長与町の侧面をのぞいてみませんか？



さまざまな時代の遺跡が数多く残るまち、長与。大村湾を見渡す堂崎遺跡からは、ナイフ形・台形石器や尖頭器などが出土し、旧石器時代から、縄文、弥生時代を経て古墳時代までの多彩な文化期の遺跡が見られます。江戸時代に長与皿山窯跡では、大衆向けの日常雑器類「くらわんか茶碗」として、「長与焼」が大量につくられており、波佐見焼と共に、関西方面へも出荷されていました。それが、冷たい印象をもたらす磁器でありながらも、日本古来の漆器の暖かみを感じられる作品もあり、非常に特異な一面を持つ優美な焼き物です。

### 出土品



### 長与焼

江戸時代、長与皿山窯跡では大衆向けの日常雑器類が大量に生産、出荷されていました。その作風には、波佐見焼との交流の歴史が濃く映し出されています。



### 長与三彩

江戸時代中期に焼かれた長与三彩は、華麗で芸術性も高く、色鮮やかな発色が特徴。



### 郷土芸能

地域の人々に大切に受け継がれてきた郷土芸能。一人ひとりの熱い思いは時代を超えて多くの人の心を和ませます。



①「琴ノ尾太鼓」…元禄10年の銘を刻む元禄太鼓を有し、迫力ある演奏で観客を沸かせる。②吉無田「獅子舞」…現在も長崎くんちに出演しており人気。勇壮な演技は圧巻。③岡「浮立」…俗に「千人流立」といわれ、大人数でねり歩く様は壯觀。④斎藤「竜踊」…竜使いによる見事な演技で人々を魅了。⑤舟津「川船」…根曳き舟による豪快な船回しは見事。⑥「なぎなた踊り」…毎年、7月の祇園祭において、7地区の子どもたちが持ち回りで披露。⑦西高田「にわか」…「人形からい」といわれ、コミカルな踊りが笑いを誘う。⑧道ノ尾「獅子舞」…約200年の歴史をもち、地元の催しにはかかせない。⑨平木場「浮立」…戦国時代に佐賀で生まれたといわれ、行列浮立が特徴。



# 私にとって幸せとは

*Epilogue for me*

私にとって幸せとは  
休日に家族とゆっくり  
時間を過ごすこと

ひとりひとり  
それぞれの幸せが  
かなうまち 長与

長与町に住むあなたにとっての幸せはなんですか?  
普段の生活のなかでふとした瞬間に感じる一人ひとり  
の幸せの先に、このまちの未来が広がっています。

色々な人との繋がりを  
もちながら過ごせること



長与町がめざす  
未来の  
まちづくり

# 長与町 第10次総合計画



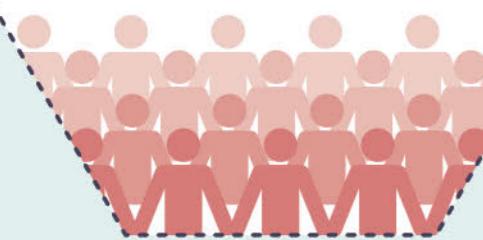
計画全体は  
こちらから ➤



## 人・緑・未来 つなぎ はぐくむ ながよ ~幸福度 日本一のまちをつくる~

令和12年度  
目標人口

42,000人



### 目指す姿

「人」をつなぎはぐくむ

人と人の繋がりがある、安心して暮らせるまち

「緑」をつなぎはぐくむ

自然を慈しむ、やすらぎのあるまち

「未来」をつなぎはぐくむ

未来を創り、育んでいくまち

### 幸福度日本一のまちをつくる

活発な交流に培われた力強い地域力を結集し、「人・緑・未来」の3つの「目指す姿」の実現に努め、その先にある「幸福度日本一のまち」を創っていくという強い決意を表したものです。

令和12年度  
目標世帯数

17,500世帯



町民の安心・安全な暮らしを守り、持続可能な地域をつくるためには、まちの多様な主体相互の幅広い分野での参画・協働が必要です。そのため、町民一人ひとりの助け合いや社会貢献の気持ちを結集した、協働のまちづくりに取り組みます。

次代を担う子どもたちを心豊かに育むことは、地域が果たすべき重要な責務です。長与町では、近年の国際化や情報技術の進展に適切に対応し、学校・家庭・地域で連携を図りながら、子どもたちの未来を切り拓く力を伸ばしていきます。

まちの豊かな資源を活用した産業の振興により、まち・ひと・しごとの好循環を確立することが重要です。そのため、国や県、地元大学と連携し、時代に即した取り組みを取り入れながら、各産業の振興を図ります。

持続可能な社会をつくるためには、移住・定住意向の醸成や将来の地域づくりの担い手の確保が重要です。そのため、長与町の暮らしやすさを積極的に発信することで、関係人口の創出や町への移住・定住の拡大に努めます。

自然災害などの不測の事態に即応できる体制づくりを進めるとともに、日頃より防災・減災のための情報発信に努めます。また、利便性の高い暮らしの実現のため、社会資本整備や公共交通の充実を図りながら自然と調和した景観の形成に努めます。

「結婚・妊娠・出産・子育て」各場面での切れ目のない支援を推進し、活気ある地域社会を維持するように努めます。また、誰もが互いに個性を尊重し、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けられる社会を目指します。

# NAGAYO information



## 町花・町木(梅)

他のまちに先がけて物事に取り組み、実現する町であってほしいとの期待が込められています。



## 町章

ナガヨのナを鳥が飛ぶ様に見立て、円満性と飛躍、発展性を表現しています。



## 町制施行当時



## 行政

時代潮流に適応しながら質の高い行政サービスを提供していくため、わかりやすい情報公開・情報発信とともに、広報・広聴機会の充実に取り組んでいます。



## 位置・概要

三方を山に囲まれ、東は諫早市、西は時津町、南は長崎市、北は大村湾と接しています。中心部を流れる長与川は、穏やかな波が打ち寄せる大村湾へ通じています。

## 長与の名前の由来

ああ長い夜だな  
神功皇后が朝鮮半島に遠征した帰り道、式見村に上陸して陸路を長与まで来ると夜になってしましました。野営をしなければならなくなり、その夜がとても寒くて一睡もできず夜明けを待ったといい、「ああ長い夜だな」ともらしました。その「長い夜」が「長与」に転じたという説など諸説あります。



## 平和のまち

核兵器の廃絶と恒久平和を願い、平和の尊さを次世代へ継承していくため、「平和のつどい」をはじめとしたさまざまな取り組みを行っています。



## 姉妹都市

歴史的背景や自然豊かな立地などさまざまな共通項をもつアメリカ合衆国コネチカット州ウェザースフィールド町と平成9年に姉妹都市の協定を結んでいます。

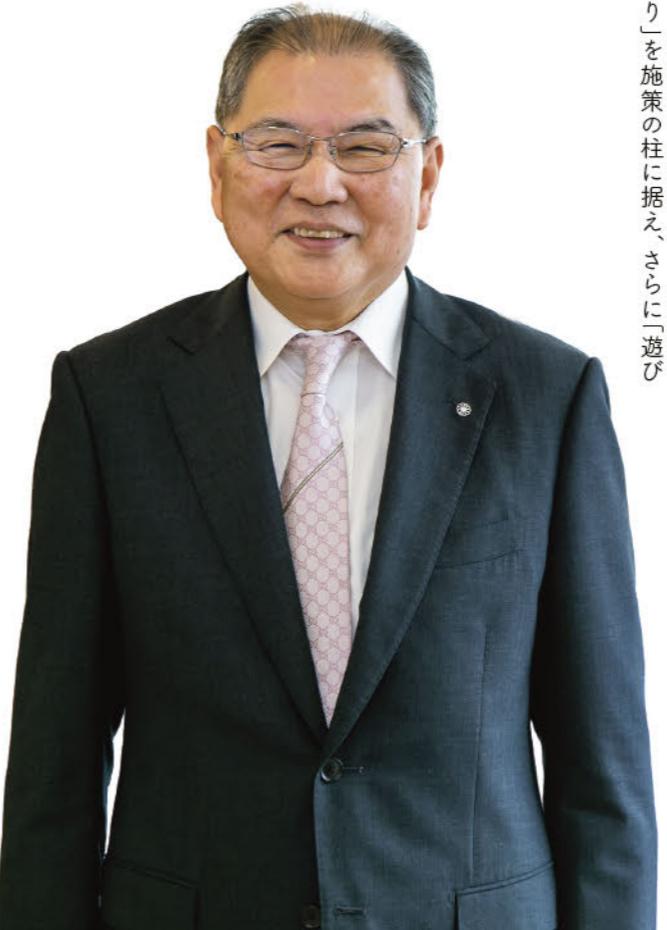
## 長与町50年のあゆみ

柑橘栽培が主体の町でしたが、昭和47年頃から土地・地区画整理事業を軸に公共下水道事業や住環境の整備に着手し、住宅都市として宅地化が進み始めました。現在は「都市機能の利便性」と「身近で豊かな自然環境」を併せ持ち、「子育てと教育のまち」「機能的で暮らしやすいまち」として、内外で高い評価を得ております。  
住みたい・住み続けたい・住んでよかったと思われる「幸福度日本一のまち」を目指して、まちづくりに取り組んでいます。

## 議会



町議会は市民を代表する16人の議員で構成され、まちの意思を決定する「議決機関」と適正な町政の「監視機関」としての役割を担っています。



## 長与町長 吉田 慎一

平成24年に町長就任以来、「住みたい・住み続けたい・住んでよかった、幸福度日本一のまち」を目指し、ほっとミーティングやまちづくり提案箱を活用し、町民の声を受け止めながら魅力あるまちづくりに取り組んでいます。



長与町PR事業



後列 西岡 克之／堤 理志／安藤 克彦／内村 博法  
前列 岩永 政則／金子 恵／松林 敏／安部 都  
(総務厚生常任委員会)



後列 竹中 悟／西田 健／故:吉岡 清彦／浦川 圭一  
前列 中村 美穂／河野 龍二／八木 亮三  
(産業文教常任委員会)



議長 山口 憲一郎

議決機関および監視機関としての役割とともに、政策立案および政策提言能力の向上、議会情報の発信、町民への説明責任を果たし、町民の幸せと町政発展に貢献してまいります。

# 長与町の 幸せづくり

町長あいさつ

長与町は長崎県下最大の人口を有する町で、みかん畑に彩られた山々と波穏やかな大村湾に囲まれています。中心部を流れる長与川沿いや丘陵には団地が立ち並び、自然環境と都市機能が調和した暮らしやすい町です。

令和3年度に第10次総合計画を策定し、これまでの「子育て」「教育」「健康づくり」を施策の柱に据え、さらに「遊び

心を取り入れるなど、多くの方が、住みたい、住み続けたい、住んでよかったと幸せを感じできるような「幸福度日本一のまち」を目指してまいります。

この町勢要覧は「幸せ」をテーマに、長与町の魅力をたくさん紹介しています。この要覧を通して、本町の魅力をお伝えできれば幸いです。



ほっとミーティング

